

10
vol. 236

広報 縄文村だより vol.236(10月号)

Jomon Times

令和7年10月1日

●編集・発行●

奥松島縄文村歴史資料館
東松島市宮戸字里81-18
TEL 88-3927 FAX 88-3928



夏休み満喫!



硬い貝を割ってプレスレットに。



古代の硯「円面硯」のレプリカで墨をすって木簡づくり!

毎年恒例の夏休み企画「おいでよ、縄文村へ!」を、8月9日～12日の4日間開催しました。この猛暑でも変わらぬ人気を見せたのが火おこし体験。汗だくになりながら火を起こし、家族みんなで喜ぶ姿がたくさん見られました。

里浜貝塚や赤井官衙遺跡にちなんだ特別メニュー「貝輪作り」「木簡作り」も好評!学芸員の詳しい解説を聞きながら、モノづくりに熱中していました。

11日の入館&体験無料 DAY では一時順番待ちの列が出来るほどのにぎわいに! 300 名を超える方にご来場いただき、さまざまな縄文体験を楽しんでいただきました。



動物の骨を大研究!

「いちにち学芸員 骨ほね研究所」開催。



骨の細部までよく観察!



ワークシートを記入します。

学芸員の仕事を体験する「いちにち学芸員 骨ほね研究所」を8月3日(日)に開催し、夏休みの自由研究にしたい小学生や、学芸員に興味がある高校生などが参加しました。

学芸員が博物館での学芸員の役割や遺跡で骨を調べる理由を講義。

その後、実際に里浜貝塚から出土した骨を使い、インシシカシカを判別する同定に挑戦しました。標本と見比べながら答えを探し、スケッチや観察結果を記入して学芸員と答え合わせ!

少しずつ難易度を上げて、魚や鳥の骨の同定にも挑戦! 知的好奇心が刺激された様子でわくわくした表情の皆さん。もっと骨の事を知りたいと嬉しい感想が聞かれました。

8月。縄文村では夏休みのおでかけや自由研究にぴったりな2つのイベントを開催。多くの方にご参加いただきました。

縄文村で

11/16(日)は奥松島縄文村まつり!

縄文村、年に一度のおまつりを 11/16 (日)に開催します! 縄文体験のほか、ふだんは登場しない特別メニューを鋭意企画中。1日中縄文村を満喫できるおまつりの詳しい内容は、来月号で特集します! お楽しみに。

「生涯学習カレンダー」および「縄文村イベントカレンダー」では 11/9 (日)としておりますが 11/16 (日)に変更します。



縄文体験を思いっきり楽しんだり...



日本最大級の里浜貝塚へ行ってみよう!

史跡指定 30 周年・市制 20 周年記念企画展

ぐるり里浜貝塚 開催中!

- 発掘成果と史跡活用の足あとを辿る -



里浜貝塚の3地点をぐるりと紹介する企画展。ぜひご覧ください! チラシ(←)も市内各所で配布中です。

みりよく発見! ひがしまつしまの観光と物産



「道の駅 東松島」物販等販売事業者募集

「道の駅東松島」では生鮮野菜やお土産品などの販売を希望する市内事業者を随時募集しています。

販売を希望する市内事業者は「道の駅東松島」まで連絡ください。

■募集内容

- ・地域の特産品、農産物
- ・手作り工芸品、加工品
- ・その他、地域に根ざした商品

■問 道の駅東松島 ☎25-6301

